

告 辞

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。

皆さんは、小学校6年間の学びを無事に終えられ、今、ここに、卒業証書を受け取られました。これは、皆さんが多くの方に支えられ、勉強や運動などに励み、努力されてきた結果です。

さて、皆さんは、世界で一番有名な『ネズミ』を知っていますか。
今日は、この『ネズミ』の生みの親について、話をします。

その人の名は、ウォルト・ディズニー。アメリカ合衆国で生まれたウォルトは、幼い頃から、絵を描くことや演劇などに大変興味がありました。10歳から父の仕事を手伝い、アルバイトもしながら学校に通い、やがて、絵に関わる仕事に就きたいという夢をもつようになりました。

21歳になったウォルトは、自ら映像会社を立ち上げますが、その経営は厳しく、会社は倒産してしまいます。さらに、自分が作ったウサギのキャラクターが他社に奪われるという、大変辛い出来事が起こり、心が折れそうになります。

しかし、決して希望は失いませんでした。自分の描く絵に自信をもっていた彼は、新たなキャラクターを生み出そうと決心し、スケッチブックに向かう日々が続きます。

そして、ついにあのキャラクターが完成するのです。そう、それが世界一有名なネズミ『ミッキーマウス』です。

その後、彼は数々の名作映画を世に送り出し、幼い頃からの夢を叶えました。

そんなウォルト・ディズニーは、夢を叶えるために「4つのC」が重要だと語っています。その「C」から始まる4つの英単語とは

1つ目。「キュリオシティ (Curiosity)」『好奇心』。

2つ目。「カンフィデンス (Confidence)」『自信』。

3つ目。「カレッジ (Courage)」『勇気』。

4つ目。「カンスタンシー (Constancy)」『継続』。

『好奇心』は挑戦する力に、『自信』は前に向かって進む力に、『勇気』は困難に立ち向かう力になります。そして、『継続』は、夢を叶えるための大きな強みとなります。

卒業生の皆さん、この「4つのC」を胸に、夢や目標に向かって一歩ずつ前に進んでいってください。

最後になりましたが、校長先生をはじめ、諸先生方、今日まで、数々の御支援をいただきました、保護者の皆様や地域の皆様、関係の方々に、深く感謝申し上げますとともに、卒業生の皆さんが、健やかに成長されることを心からお祈りしまして、告辞といたします。

令和6年3月19日

鈴鹿市教育委員会